

研究課題番号	2-2301
研究課題名	北極気候に関わるエアロゾルの長期的変化の把握と放射・気候影響評価
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	名古屋大学
研究代表者名	松井 仁志

1. 評価結果

評価ランク：S

2. 委員の指摘及び提言概要

北極気候に関わるエアロゾルの役割について継続的な観測と多方面からの重点的な解析が進められており着実な研究の進展が認められる。北極域における黒色炭素（BC）と氷晶核として重要な鉱物性エアロゾルの光学特性について独自に開発・改良した複数の観測機器によって信頼度の高い測定結果が得られており、中でも国際共同研究により BC 測定法および指標の標準化を目指していることは環境政策への大きな貢献と言える。地球システムモデルによる評価や新版モデル開発等における計画以上の進展、アイスコア分析における重要な知見の獲得も認められる。今後、IPCC や北極協議会への我が国の貢献に資する研究成果を上げられることに加え、一般社会への分かりやすい情報発信にも期待する。